

令和元年度 第2回大阪市建設事業評価有識者会議 事業再評価対象事業一覧表

番号	事業名	所管局	事業再評価理由 [回数]	前回全体事業費	事業開始年度	前回対応方針	a	b	c		d	e	備考(a~eの補足等) 事業費の増減理由 完了年度の延長理由 対応方針の変更理由等
							対応方針(案)	B/C	事業進捗率		全体事業費の増減の有無(増減額)	完了年度延長の有無(完了年度)	
									前回評価時の事業進捗率(事業費ベース)	現在の事業進捗率(事業費ベース)			
1	[港湾整備] 南港東地区国際物流ターミナル整備事業	港湾局	④ [3回目]	48億円	H12	継続C	継続C	1.10	15%	15%	無	有 R3⇒R7	[完了年度の延長理由] 事業の重点化の考え方として、国際コンテナ戦略港湾の施設整備（国直轄事業による夢洲C12岸壁の延伸整備等）に続いて、本事業の促進を図る予定であるが、夢洲C12岸壁の延伸整備の事業期間の延長に伴い、本事業の事業期間を延長した。
2	[土地造成] 咲洲コスモスクエア地区ペDESTリアンデッキ整備事業	港湾局	④ [2回目]	8.9億円	H22	継続B	継続B	1.47	30%	26%	有 8.9億円⇒11.9億円	有 H29⇒R3	[事業費の増額理由] ペDESTリアンデッキ西ルートの咲洲運河横断部の整備費を本市が費用負担することになったことや労務費の増により、事業費が増額となった。 [完了年度の延長理由] ペDESTリアンデッキ西ルート上における民間所有地の開発計画が具体化されなかったことから、完了年度を延長した。

※ 再評価理由の番号については、次のとおり

【国庫補助事業】

①国庫補助事業で、所管省庁の基準により事業再評価が必要なもの

【国庫補助事業以外の事業】

②事業開始年度から起算して5年目の年度において未着工のもの（平成27年度に事業開始分）

③事業開始年度から起算して5年目の年度において継続中のもの（平成27年度に事業開始分）

④事業再評価を実施した年度から5年以上が経過し、なお継続中のもの（平成26年度事業再評価実施分）

⑤都市計画変更を実施した年度から5年目以上が経過し、なお未着工又は継続中のもの（平成26年度に都市計画変更を実施したもの）

⑥その他市長が特に必要と認めるもの